



一中だより

浜田市立第一中学校 学校だより
令和7年10月17日(金)

〒697-0024 浜田市黒川町3745
TEL 0855-22-0946
FAX 0855-22-0947
E-mail dail@hamada.ed.jp

第6号



浜田市立第一中学校HPはこちら
こちらから浜田市立第一中学校HPへ

「世界に一つだけの花」

校長 川田 英樹

夏の猛暑がうそのように空も澄みわたり、心地よいさわやかな風が通り過ぎていきます。秋祭りの便りも届く季節となりました。「農産物の収穫を祝い、神様に収穫物を奉納し、感謝を捧げる」という意味で行われています。自分の地域や故郷に思いを込め、地域が活気づくお祭りをのこしていきたいですね。

午後から雨が降る時間帯もありましたが、9月20日に行った「体育祭」には、保護者の皆様、地域の皆様に早朝よりお越しいただきありがとうございました。大きな声援で盛りあげていただき、また、最後まで残ってテントの片づけをしていただいた皆様に感謝申し上げます。

今年の体育祭で特に素晴らしかったことが3つあります。①雨の影響で、時間変更や会場変更の対応に、全員が素早く指示通りに動けたこと。②他学年の競技の時、応援席でパフォーマンスや声を張り上げての応援で選手を後押ししたこと。③生徒会企画で「世界に一つだけの花」を全校で歌い、1～3年生の縦の絆がさらに深まり、笑顔で体育祭を終えることができたこと。この体育祭を通して、自分の役割を理解し、自分らしさを見つめ直し、一人一人が自分の花を咲かせてくれた体育祭になりました。



【小雨の中での生徒会企画の様子】

本校では、月曜日を部活動休止にして、職員会、分掌部会、学年会、研修職員会などの会議日を設定しています。先日行った研修職員会について紹介します。先月の学校だよりで「全国学力・学習状況調査の概要と今後の取組」をお伝えしました。その結果から本校生徒の課題のあった国語と数学の問題を職員全員で解き（私もやりましたが、時間が足りず、読解力の無さを痛感しました。）、そしてグループで分析と対応策を話し合い、全体で共有しました。

＜課題のあった問題を解くために必要な力＞

- ・読解力。 ・情報を取捨選択する力。 ・条件に沿って解答する力。 ・表現力、説明力。
- ・ねばり強く考える力。

＜必要な力をつけるためにできること＞

- ・要約学習（図式化）に取り組む。 ・ペア、グループで考えを伝え合ったり説明したりする場面を設定する。 ・朝読書等で長文を読む習慣をつける。 ・条件等の場面設定をしっかりと問題提示を行う。 ・授業や家庭学習等でA Iドリルを活用する。

全体で共有したことを日々の授業改善に生かしていきます。また、新たな取組として、全校でA Iドリル、要約学習を実施し、必要な力をつけていきたいと思っています。

実施日：毎週木曜日8：30～8：50 A Iドリルと要約学習を隔週で11月から実施

目的：○A Iドリルを活用した個別最適な学習によって、生徒の基礎学力向上と家庭学習への動機づけを図る。

○要約学習を定期的の実施することによって、生徒の読解力を図る。

～体育祭を終えて～

赤組 色長 桑原 輝心

最初はなかなか上手くいかずに、3年生内で意見が合わないこともありましたが、優勝という目標を立ててからは、みんなで協力することができました。はじめは「1、2年生にダンスや隊形移動を教えるのは簡単だろう」と思っていたけど、いざ教えてみると、思い通りにいかず、大変な思いもしました。しかし、3年生みんなで協力し、いろいろ話し合い、少しずつうまくいくようになりました。やっぱり3年3組でよかったと思いました。

結果的に順位はついてしまったけど、優勝することがゴールではなくて、一人一人が最高の体育祭だったと思えることが一番だと思いました。最後の色別活動では泣きそうになったけど、何とか踏ん張りました。1年4組と2年4組が赤組で本当に良かったです。赤組大大大好き!!

青組 色長 玉木 蒼空 / 副色長 岡田 陽彩

1学期の終わりに体育祭準備を進めてきましたが、意見がぶつかり合ったり、出た意見がなかなかまとまらなかったりと、大変なことがたくさんありました。しかし、体育祭当日が近づくにつれて、3年生を中心に青組みんなが気持ちを一つにし、団結して頑張ることができました。それでも当日は不安なことや自信のない部分がありましたが、そんな不安がなくなるほど青組一人一人が全力で頑張ってくれました。体育祭当日に青組みんなで総合優勝できたことは嬉しかったし、最高の思い出になりました。今年の体育祭は、青組が一番輝いていたと思います。青組の皆さん、今までついてきてくれてありがとうございます。一生の思い出です!!



黄組 色長 宮本 真吾

今回の体育祭では、初めて色長を務めました。最初はうまくまとめられるのか不安でしたが、みんなが少しずつ協力してくれるようになり、とてもうれしかったです。本番ではすべての競技で負けてしまい、正直悔しかったです。みんなが全力でがんばっている姿を見て、最後まであきらめずにやれてよかったと思いました。勝てなかったけれど、黄組のみんなと過ごした時間や練習の思い出は今でも心に残っています。この経験を通して、仲間と一緒に頑張ることの大切さを学びました。これからも今回の体育祭で学んだことを生かして、どんなことにも全力で取り組んでいきます。応援してくださった先生方や仲間へ感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

紫組 色長 松島 悠翔

紫組の色長の松島 悠翔です。体育祭では、色長としての責任の重さとやりがいを感じました。最初はうまくいかず悩むこともありましたが、紫組のみんながついてきてくれたおかげで、団結したチームを作ることができました。応援練習や本番では、皆が全力で取り組んだことで、いい応援になりました。この経験をとおして、仲間の大切さとリーダーとしての責任感を学ぶことができました。最高の体育祭になって良かったです。ついてきてくれた1年1組・若葉学級・2年2組のみなさん、本当にありがとうございました。来年も頑張ってください!!

生徒指導の窓

10月1日(水)～3日(金)に行われた「PTA生活部交通安全・あいさつ指導 第2回みまもり・指導強化期間」には、第1回の時にも増して多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。みまもりに参加された方の声をいくつか紹介します。

みんなルールを守っていました。前から来られる方とすれ違う時は、自転車で横並びになっていたのを縦一列にしたり、えらかったです。／挨拶の声は小さいですが、会釈なども含め返してくれました。／残念ながら顔見知りの生徒以外はほぼあいさつはなかったように感じました。／数人の男子生徒さんが元気な声であいさつを返してくれました。恥ずかしそうな生徒さんも目線を合わせて会釈してくれました。／これから暗くなるのが早くなるため、自転車は特に気をつけて運転してほしいです。

みまもり期間の翌週には、下校時の横断歩道を歩いて渡っていた生徒に、自転車に乗って渡ろうとした生徒が追突するという出来事があり、各クラスで指導を行いました。登下校中の生徒の安全管理責任は、保護者にあります。ルールやマナーを意識した安全な登下校ができるよう、折を見てご家庭でも話題にしていれば幸いです。

(生徒指導主事 段)